

令和8年度 通常総会議案書

- 第1号議案 令和7年度 事業報告
- 第2号議案 令和7年度 決算報告
- 第3号議案 令和7年度 監査報告
- 第4号議案 令和8年度 事業計画（案）
- 第5号議案 令和8年度 予算（案）
- 第6号議案 令和8年度 役員人事（案）
- 第7号議案 経営諮問委員人事（案）

日時：令和8年5月22日（金）13：30～

場所：TKP 熊本カンファレンスセンター9階「はなしょうぶ」
（熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル）

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

目 次

第1号議案	令和7年度 事業報告	1
第2号議案	令和7年度 決算報告	19
第3号議案	令和7年度 監査報告	27
第4号議案	令和8年度 事業計画（案）	28
第5号議案	令和8年度 予算（案）	29
第6号議案	令和8年度 役員人事（案）	31
第7号議案	経営諮問委員人事（案）	32

令和7年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
R7.5.23(金) 13:30~14:40 【オフライン】 熊本城ホール3階 B1~3会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和6年度 事業報告 2 令和6年度 決算報告 3 令和6年度 監査報告 4 令和7年度 事業計画(案) 5 令和7年度 予算(案) 6 令和7年度 役員人事(案) 7 経営諮問委員人事(案)	出席会員: 32名 委 任: 1名 書面表決: 100名 計 133名	議案については、全会一致で決議されました。

〔令和7年度総会議案審議理事会〕

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
令和6年度 第3回 R7.3.21(金) 10:30~11:50 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和6年度 事業報告(案) 2 令和6年度 決算報告(見込) 3 令和7年度 事業計画(案) 4 令和7年度 予算(案) 5 令和7年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案)	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和6年度 第4回 (書面決済) R7.4.24(木)	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和6年度 事業報告 2 令和6年度 決算報告 3 令和6年度 監査報告 4 令和7年度 予算(案) 5 令和7年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
令和6年度 第4回 (書面決済) R7.4.24(木)	議事(議長:宇佐川理事) 1 令和6年度 事業報告 2 令和6年度 決算報告 3 令和6年度 監査報告 4 令和7年度 予算(案) 5 令和7年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
令和7年度 第1回 R7.5.23(金) 14:50~15:20 熊本城ホール3階 F1+2会議室	議事(議長:中嶋理事) 1 役員役職について	理事出席: 8名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和7年度 第2回 R7.12.10(水) 15:30~17:03 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:中嶋理事) 1 令和7年度上期 事業報告 2 令和7年度下期 事業計画(案)	理事出席: 8名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和7年度 第3回 R8.3.30(月) 15:30~17:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:中嶋理事) 1 令和6年度 事業報告(案) 2 令和6年度 決算報告(見込) 3 令和6年度 事業計画(案) 4 令和7年度 予算(案) 5 令和7年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案)	理事出席: 6名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	

(3) 経営企画部会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 R7.12.1(月) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長:熊本大学 福迫教授) 1 第2回理事会提出予定資料の概要	出 席: 9名 欠 席: 0名	
第2回 R8.3.4(水) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長:熊本大学 福迫教授) 1 第3回理事会提出予定資料の概要	出 席: 6名 欠 席: 3名	

2 公益事業

(1) 電波利活用セミナー2025

普及啓発

- 日時：令和7年7月24日（金）13：30～16：30
場所：オンライン開催（Zoom、YouTube）
共催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部
協賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会
参加人数：94名（Zoom：29名、YouTube：65名）
講演1：「Beyond 5G 時代におけるテラヘルツ波の利用に向けた国内外の動向と総務省の取組」
総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室長 井出 真司氏
講演2：「テラヘルツ波を用いた月面の広域な水エネルギー資源探査」
国立研究開発法人情報通信研究機構 Beyond 5G 研究開発推進ユニット
テラヘルツ研究センター 研究統括 笠井 康子氏
講演3：「周波数ホッピングによる300GHz帯高セキュリティ高速無線通信の研究開発について」
九州大学大学院 システム情報科学研究院 助教 三上 裕也氏
講演4：「Beyond 5G/6G時代に向けたテラヘルツ移動通信の屋外実証実験」
ソフトバンク株式会社 先端技術研究所6G準備室 室長 矢吹 歩氏

(2) 九州デジタル推進ワーキンググループ（第5回）

普及啓発

- 日時：令和7年9月30日（火）13：30～17：30
場所：【オフライン】熊本城ホール 3F A1会議室
【オンライン】Zoom
主催：（一社）九州テレコム振興センター
参加人数：143名（会場：58名、Zoom：85名）
内容：（1） デジタル田園都市国家インフラ整備計画地域協議会
① デジタルインフラ整備計画 2030」の概要
② 最終保障提供責務の導入等に伴うユニバーサルサービス制度の在り方
③ 公設光ファイバケーブル等の民間移行の事例について
④ 「公設光ファイバケーブル及び関連設備の民間移行」について、一緒に考えよう
（2） デジタル関連取り組み事例紹介
① ソニーワイヤレスコミュニケーションズにおけるローカル 5G の取り組みについて（ソニーワイヤレスコミュニケーションズ株式会社）
② 老舗旅館のアナログ脱却大作戦（有限会社旅館あけぼの）
③ 上下水道検査 DX に向けた取り組みのご紹介（シャープ株式会社）
④ 水中映像を軸とした洋上 IoT/AI プラットフォーム構築による持続可能な漁業の実現（五島市）
（3） 各省庁デジタル関連施策説明
① 国土交通省 九州運輸局
② 農林水産省 九州農政局
③ 総務省 九州総合通信局
（4） 各自治体からのデジタル関連取り組み事例説明
資料提供のみ：長崎県

(3) 九州ICTイノベーションセミナー2025

普及啓発

日時：令和7年11月26日（火）13:30～17:00

場所：【オフライン】JR博多シティ 10階大会議室

【オンライン】YouTubeLive

共催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：（一社）九州経済連合会、九州商工会議所連合会、

（一社）電子情報通信学会九州支部、公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

協賛：九州電波協力会

参加人数：150名（会場：62名、YouTube：88名）

内容：（1）研究・教育機関講話

演題：ICTによる大変革期を前に思うこと

講師：北陸先端科学技術大学院大学 副学長 教授 丹 康雄 氏

（2）民間企業事例紹介

演題：AIの社会実装に向けたソフトバンクの取り組み

講師：ソフトバンク株式会社 法人統括 AIプラットフォーム開発本部
クラウド・AIサービス第1統括部 統括部長 鈴木 邦佳 氏

（3）ICT研究事例発表

演題：山岳・中山間地域における通信上の孤立を防ぐレジリエント
IoTシステムの研究開発

講師：信州大学 情報・DX推進機構 准教授 単 麟 氏

（4）NICT研究開発紹介

演題：『今だけ・ここだけ・あなただけ』で創る大容量通信サービスの
エコシステム～自律型モビリティと超スポット通信が融合する
CPS サービスの研究開発～

講師：NICT Beyond 5G 研究開発推進ユニット
ソーシャルICTシステム研究室長 荘司 洋三 氏

（5）展示デモコーナー

・レジリエントIoTシステムに関する展示

・NICT Beyond 5G 研究開発推進ユニットによる展示デモ

(4) 人參 (Ninjin) プロジェクト

普及啓発

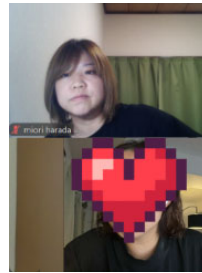
① 雑談サロン

「やってみたい」に挑戦する人々と雑談・交流を実施。要望や状況に応じて、オンラインまたはオフラインにて対応。熊本市内での対面は基本的にびびれすイノベーションスタジオを利用。大分市内での対面は基本的に IVY 専門学校で実施。

■実績：第1回～第23回

4月2日(水) びびれす、4月21日(月) IVY、5月19日(月) IVY、5月26日(月) IVY、6月16日(月) IVY、6月20日(金) びびれす、7月7日(月) IVY、7月18日(金) びびれす、8月25日(月) IVY、9月12日(金) IVY、9月25日(木) びびれす、9月29日(月) びびれす、10月3日(金) IVY、10月24日(金) びびれす、10月29日(水) びびれす、11月25日(火) IVY、12月3日(水) IVY、12月9日(火) びびれす、1月19日(月) IVY、2月4日(水) IVY、2月27日(金) びびれす、3月5日(木) IVY、3月31日(火) びびれすで実施。

令和7年度：延べ362名と雑談・交流を実施。



② MeetUp

様々な世代、立場の人間が混ざり合っ、交流を図る。小中高校生、大学生等の「次世代」と各界有識者、実務経験者等をつなぐ。学校や教育関係者の要望にも応じた内容とする。

■Ninjin-人參-MeetUp in IVY ～研究着手～

「やりたい」の方向性を踏まえて、より具体的にしていく。テクノロジーを使った卒業研究のテーマ選定、実施計画づくりを専門家と実施。

【日 時】2025年7月14日(月) 13:00～15:00

【会 場】IVY 専門学校 1階フロア

【専 門 家】CDLE 福岡 福田正巳氏、加藤敏之氏、甘田哲久氏、湯舟武龍氏、土井聖氏

【参加人数】IVY 専門学校生 30名、教職員 4名、観覧者 3名



■Ninjin-人參-MeetUp プロが教える学びを活かすカ！建築デザインとAIテクノロジー
デザイン工学、AI・情報テクノロジーを学ぶ学生と専門家をつなぎ、相互に行動変容をもたらすための交流企画を実施。IVY 専門学校特別講演会との併催。

(1) 第1部「建築の世界から見たデザインの可能性」

【日 時】2025年11月5日(水) 10:00～12:00

【会 場】IVY 専門学校 1階フロア

【専 門 家】株式会社 STUDIO198&A 代表取締役 後藤 規宏 氏

【参加人数】第1部(デザイン)：IVY 専門学校生 30名、教職員 4名、観覧4名

(2) 第2部「AIの世界から見たテクノロジーの可能性」

【日 時】2025年11月5日(水) 13:00～15:00

【会 場】IVY 専門学校 7階大講義室

【専 門 家】LINE ヤフーコミュニケーションズ株式会社 AI 運営部 部長 加藤敏之氏
【参加人数】IVY 専門学校生 50 名、教職員 3 名、観覧 3 名



■Ninjin-人参- MeetUp ～2025 年度ふりかえり会～

Ninjin-人参-活動に賛同するコアメンバーが集結し、各テーマ活動の 2025 年度活動を振り返った。熊本、福岡、大分、佐賀等から 18 名が参加し、2026 年度に向けた活動提案や相互連携などの意見交換・交流を行った。

【日 時】2026 年 3 月 7 日（土）13:30～16:30

【会 場】マスナガキカイ研究所

【参加人数】18 名



③デジタルラボ

デジタル活用に関する様々な情報交換、実験、試行錯誤の場を創出する。幅広い世代を対象とし、デジタル活用に取り組む場の創出を目指す。

■IVY 専門学校生 卒業研究テーマ発表会

Ninjin-人参-MeetUp in IVY ～研究着手～の以後、夏休み等を経て、学生たちが決定した 卒研テーマ及び計画を発表し、CDLE 福岡メンバーがアドバイス及び伴奏支援を実施。

【日 時】2025 年 10 月 1 日（水）10:00～12:00

【会 場】オンライン

【参加人数】IVY 専門学校生 18 名、教職員 3 名、CDLE 福岡 3 名

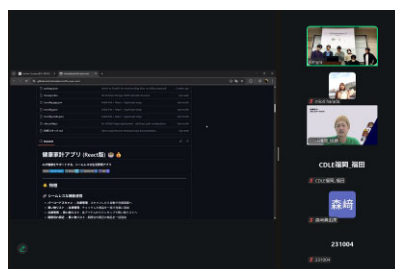
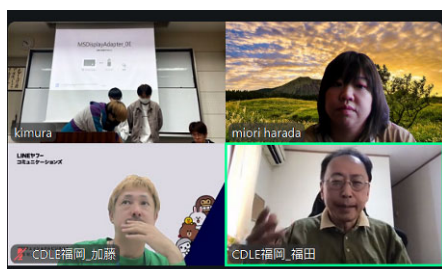
■IVY 専門学校生 卒業研究進捗レビュー会

IVY 専門学校生が取り組む卒業研究の進捗状況をプレゼンテーションに対して、CDLE 福岡メンバーがアドバイス、質疑応答対応を行った。

【日 時】2025 年 11 月 4 日（火）9:00～12:00

【会 場】オンライン

【参加人数】IVY 専門学校生 22 名、教職員 3 名、CDLE 福岡 3 名



■FACTORY SCIENTIST Meet UP @ KYUSHU, KUMAMOTO

Ninjin-人参-のデジタルラボ担当ドライバーの豊住大輔氏(ファブラボ大分 代表/KIAI 研究員)が所属する一般社団法人ファクトリーサイエンティスト協会(主催/運営)と、Ninjin-人参-コアメンバーのマスナガキカイ研究所(会場・事例提供)とのコラボ企画によって異分野・多世代対象のMeetUpを開催。Ninjin-人参-は協賛対応と取組紹介を行った。

【日 時】2025年11月18日(火) 13:30~17:00

【会 場】マスナガキカイ研究所

【参加人数】会場 15名、オンライン 15名



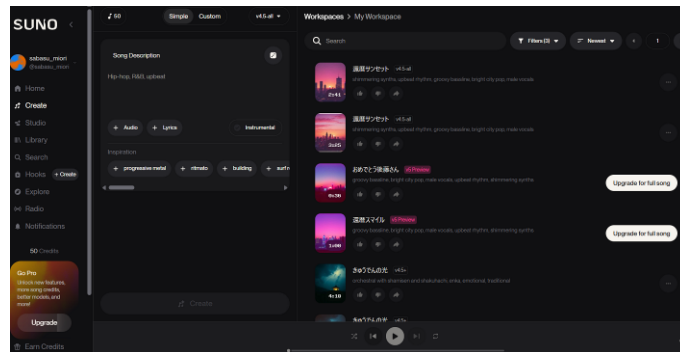
■CDLE おおいた起ち上げプレイベント~第1回 AIであそぼ~

Ninjin-人参-コアメンバーの加藤敏之氏(LINE ヤフーコミュニケーションズ株式会社 AI 運営部 部長)及びNinjin-人参-事務局長の原田が所属するCDLE 福岡(協力)とのコラボ企画により、CDLE おおいたを起ち上げていくにあたって、第1回目の検討会としてプレイベントを実施。AIのテーマ活動による異業種・多世代の勉強会を開催した。Ninjin-人参-コアメンバーの帖佐真紀氏(合同会社RSB 代表社員)は会場提供、Ninjin-人参-は企画・運営にて協力。

【日 時】2025年11月5日(水) 17:30~18:30

【会 場】SHARE HOTEL 198 BEPPU

【参加人数】5名



■デジタルラボ in キカイ研

マスナガキカイ研究所と豊住大輔氏（ファブラボ大分代表/KIAI 研究員）とのコラボ企画として、小学生以上のパソコン操作ができる幅広い層に向けたデジタル工作（人感センサー付きメッセージボードづくり）ワークショップを開催した。

【日 時】2026年1月17日（土）13:30~15:30

【会 場】マスナガキカイ研究所

【参加人数】12組（14名）

デジタルラボ in キカイ研

参加無料
M5STACK初心者を募集

人感センサー付き
メッセージボードを作ります!!

日時
2026年1月17日（土）
13:30~15:30

会場
マスナガキカイ研究所
熊本市上野区益城町広域松山神1445-15

対象
小学生以上のパソコン操作（マウス、キーボード）が可能な方

定員
10名
（参加費無料）
パソコンを1台ずつ
持ち込んでください

申込方法
QRコードをスマホで読み取り、10分前までに
参加申し込みをお願いします。
※お申し込みの受付は、10:00までとさせていただきます。

主催
M5Stack 人形、一般社団法人九州エレクトロニクス開発センター（IKAG）

協力
マスナガキカイ研究所、ファブラボ大分



- ニュース
- アナウンサー
- 番組
- イベント

KKT NEWS NNN > プログラミングに触れて! 人の動きで作動するメッセージボード作りを体験

社会
プログラミングに触れて! 人の動きで作動するメッセージボード作りを体験

2026年1月20日 16:07



人と技術の共有集積地を運営する益城町のマスナガキカイ研究所と熊本を中心に九州全域の情報化推進に取り組む一般社団法人KIAIが、17日、プログラミングに触れてもらおうと体験会を開きました。

出典：くまもと県民テレビ 番組名「KKT NEWS NNN」配信ページ

(<https://news.ntv.co.jp/n/kkt/category/society/kk073c5547c85d487bac718890132165c5>)

■IVY 専門学校生 卒業研究最終成果報告会

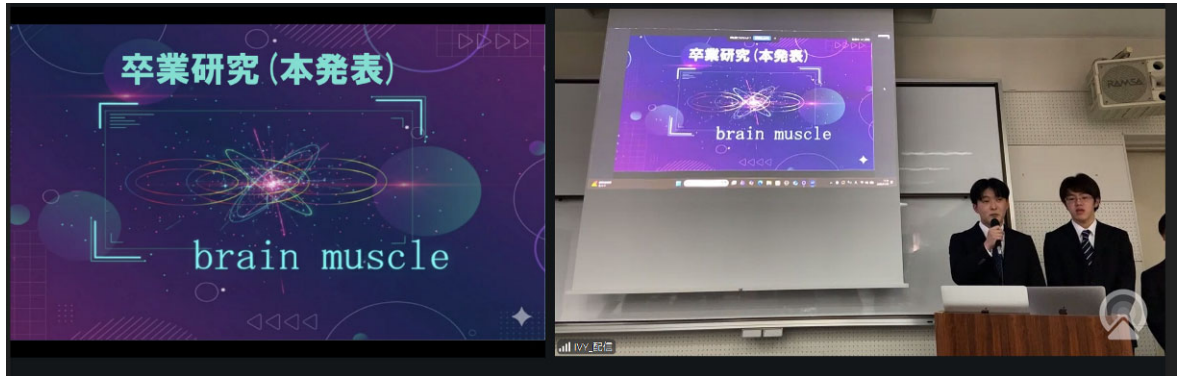
Ninjin が CDLE 福岡と連携して伴奏支援を行った、IVY 専門学校生の卒業研究の最終成果報告会にオンラインにて参加し、好評や質疑応答対応を行った。

【日 時】 2026年1月28日(水) 9:30~12:30

【会 場】 IVY 大分高度コンピュータ専門学校

(Ninjin 及び CDLE 福岡メンバーはオンラインにて参加)

【参加人数】 会場 50 名、Ninjin 及び CDLE 福岡メンバー6



④畑(スマート農業、フードテック)

Ninjin-人参-コミュニティに参加するすべての方々(小さな子どもたちからシニアに至るまで)が共通でできる体験活動として、畑での体験・交流活動を実施。スマート農業やフードテック(食育を含む)等のテーマ活動への発展も目指し、大分県内3か所(大分市、竹田市、姫島村)の畑で活動中。

■第1回 みんなで楽しむ畑づくり in 松岡 ~苗植え・種まき~

Ninjin-人参-の畑活動担当ドライバーの小野宏輔氏(ファームガーデン松岡 管理人)が管理・運営しているサブスク農園ファームガーデン松岡(フィールド提供/運営企画補助)とのコラボ企画によって、多様な人々が集まり、畑づくり体験・交流を行った。

【日 時】 2025年4月27日(日) 10:00~13:30

【場 所】 ファームガーデン松岡

【参加人数】 21 名



■第1回 みんなで楽しむ畑づくり in 姫島村 ～苗植え・種まき～

姫島村のNinjin-人参-コミュニティ菜園に多様な人々が集まり、畑づくり体験・交流を行った。

【日 時】2025年6月22日(日) 11:00～15:30

【場 所】姫島村 Ninjin-人参-コミュニティ菜園

【参加人数】18名



■第1回 みんなで楽しむ畑づくり in 竹田市 ～苗植え・種まき～

竹田市のNinjin-人参-コミュニティ菜園に多様な人々が集まり、畑づくり体験・交流を行った。Ninjin-人参-コアメンバーの渡邊博人氏の持ち込み提案企画として、渡邊氏が手作りしたIoTセンサー機器(スマート百葉箱)の設置と基本運用の勉強会も併催。

【日 時】2025年7月13日(日) 11:30～15:30

【場 所】竹田市 Ninjin-人参-コミュニティ菜園

【参加人数】10名



■第2回 みんなで楽しむ畑づくり in 姫島村 ～収穫・苗植え～

姫島村のNinjin-人参-コミュニティ菜園に多様な人々が集まり、サツマイモの収穫と春収穫野菜の苗植え、交流を行った。Ninjin-人参-コアメンバーの大海溶子氏（姫島村民）の持ち込み提案企画として、姫島産さつまいもを使ったスイーツ（ドーナツ、石垣餅等）のクッキング&試食体験を含めた食育活動も実施。

【日 時】2025年11月22日（土）13:00～15:00

【場 所】姫島村 Ninjin-人参-コミュニティ菜園

【参加人数】14名



3 収益事業

(1) 受託事業一覧

「デジタル推進コンサルティング」「データ分析人材研修」等に関する業務を中心に、今年度は以下の事業を受託しております。

【令和7年度 主な契約事業】

受託契約名称	工 期
ふくおか電子自治体共同運営協議会（福岡県情報政策課）ふく電協DXプロデューサー業務【古賀市、柳川市、筑紫野市、大野城市、朝倉市、筑前町、嘉麻市、添田町、みやこ町】	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日
福岡市データ分析、EBPM実践研修業務	令和7年5月12日 ～令和8年3月31日
福岡県上毛町電算関係運用支援業務	令和7年7月4日 ～令和8年3月31日
熊本県荒尾市CIO補佐業務等	令和7年4月24日 ～令和8年3月31日
熊本県苓北町デジタル専門人材派遣に係る業務	令和7年6月1日 ～令和8年3月31日
大分県データ分析研修事業	令和7年11月11日 ～令和7年11月13日
大分県宇佐市DX推進アドバイザー業務	令和7年5月15日 ～令和8年3月27日
宮崎県高原町CIO補佐官等に係る業務	令和7年4月3日 ～令和8年3月31日
宮崎県延岡市DX推進アドバイザー業務	令和7年4月10日 ～令和8年3月31日
宮崎県延岡市DX施策伴走支援業務	令和7年6月30日 ～令和8年3月31日
岩手県市町村データ分析研修業務	令和7年5月14日 ～令和7年11月28日
岩手県BPR支援アドバイザー業務	令和7年12月23日 ～令和8年3月27日
愛知県春日井市CIO補佐業務	令和7年5月8日 ～令和8年3月31日
京都府京田辺市DX推進支援業務	令和7年8月1日 ～令和7年8月29日
和歌山県・市町村DX推進による行政経営変革支援業務	令和7年4月1日 ～令和8年2月28日
徳島県勝浦町CIO補佐官業務	令和7年4月21日 ～令和8年3月31日
ICTコンサルタント業務	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日
公共分野におけるアドバイザー業務	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日
自治体DX戦略推進調査関連業務	令和7年5月21日 ～令和8年3月31日

(2) 事務局受託事業

(A) 九州電波協力会 事務局

① 令和7年度 九州電波協力会支援事業

・九州ICTイノベーションセミナー2025

※内容は3頁の2.(3)と同じ(割愛)

② 令和7年度電波の日

日 時：令和7年6月2日(月) 11:00~12:00

場 所：ホテル日航熊本

内 容：九州総合通信局長表彰、九州電波協力会長表彰

③ 令和7年度 九州電波協力会主催講演会

開催テーマ「宇宙通信分野における電波利活用の最新動向」

日 時：令和7年12月8日(月) 13:30~16:45

場 所：オンライン開催(Zoom、YouTube)

主 催：九州電波協力会

共 催：(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)

後 援：総務省 九州総合通信局

講演 1：「衛星コンステレーションがもたらす価値、そして挑戦」
日本電気株式会社 NECフェロー 三好 弘晃 氏

講演 2：「KDDIの宇宙通信に関わる取組み」
KDDI株式会社 先端技術統括本部 シニアエキスパート 市村 周一 氏

講演 3：「宇宙天気予報の最近の動向」
国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)
電磁波研究所 電磁波伝搬研究センター 宇宙環境研究室 副室長
久保 勇樹 氏

④ 令和8年度 幹事会

日 時：令和8年2月4日(水) 16:00~17:00

場 所：九州総合通信局 10F 会議室

内 容：・令和7年度 事業報告及び決算報告について
・令和8年度 事業計画(案)・規程改正(案)及び予算(案)について
・令和8年度 役員(案)及び幹事(案)について
・その他
① 総会及び講演会の日程について
② 講演会について
③ 「電波の日・情報通信月間」記念式典等について
④ 総会議長及び司会並びに記念式典・祝賀会の司会について

⑤ 令和8年度 定期総会・講演会

日 時：令和8年3月3日(火) 15:00~16:45

場 所：KKR ホテル熊本(熊本市中央区千葉城町3-31)

内 容：・令和7年度 事業報告について
・令和7年度 収支決算報告について
・令和7年度 会計監査報告について
・令和8年度 事業計画(案)について
・九州電波協力会規程の一部改正について(案)
・令和8年度 予算(案)について
・令和8年度 役員(案)及び幹事について
・その他

講 演：①「我が国の人口衛星と宇宙戦略基金」
JAXA 宇宙戦略基金事業部
ゼネラルプロデューサー 寺田 弘慈 氏
主任 栗原 輔革 氏

- ②「宇宙スタートアップの取り組み」ーアークエッジ・スペースの挑戦ー
アークエッジ・スペース
代表取締役 CEO 福代 孝良 氏

(B)九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 令和7年度 委員会・表彰式

日 時：令和7年5月21日（水）14：30～17：00
場 所：KKR ホテル熊本
内 容：令和6年度事業報告、令和7年度予算、表彰式など
講 演：「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討について」
総務省 情報流通行政局 放送政策課 係長 勝畑 豪 氏

② 令和7年度 常任幹事会

日 時：令和8年3月17日（火）13：30～
場 所：オンライン（Skype）
内 容：・令和8年度委員会議案
・令和8年度功績表彰の選考

4 共益事業

(1) 令和7年度 通常総会記念講演会

日 時：令和7年5月23日（水）15：30～
場 所：【オフライン】熊本城ホール 3F A1 会議室
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：65名（会場）
記念講演：「高齢者の立場から考える地域情報化～インターネット防災訓練を通じて
見えてきた高齢者のICT活用課題等～」
老テク研究会事務局長 近藤 則子 氏（講演者）
若宮 正子 氏、服部 真湖 氏（リモート出演）

(2) 会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第49号	令和7年 5月	Key-Eye ある メッセージ	・vol1 ICT 発展の流れをつかむ（その1） ～メインフレームからパソコンへ～ 北陸先端科学技術大学院大学 副学長・教授 丹 康雄 氏
		Key-Eye ある トピックス	・防災無意識社会の提唱～日常のコミュニティこそ が無意識に災害時の助けになる～ 岩手県 宮古市 危機管理監 危機管理課長 山崎 正幸 氏
		Key-Eye ある 人	・牛尼 剛聡 氏 九州大学 大学院芸術工学研究院 教授 ・澤嶋 さつき 氏 株式会社 S'more 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	・みんなで創る「佐賀市公式スーパーアプリ」～誰 一人取り残されない、プラットフォームアプリ～ 佐賀県 佐賀市 政策推進部 DX 推進課 スマートシティ推進室長 田中 裕一 氏
その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記			

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第50号	令和7年 8月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol2 ICT 発展の流れをつかむ (その2) ～ユビキタスコンピューティング～ 北陸先端科学技術大学院大学 副学長・教授 丹 康雄 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • 西粟倉村で進むデータ利活用を通じた西粟倉むら まるごと研究所の取組み 一般財団法人西粟倉むらまるごと研究所 共同代表 理事/主席研究員 小澤 光興 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 姫野 秀樹 氏 日本文理大学 経営経済学部長 • 古賀 佳奈子 氏 株式会社 CELTIS 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 無恥な*自治体職員の回顧と展望 大分県 宇佐市経済部 農政課 国営事業営農対策係 総括 石川 晋 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第51号	令和7年 11月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol3 ICT 発展の流れをつかむ (その3) ～ユビキタスから Web2.0 へ～ 北陸先端科学技術大学院大学 副学長・教授 丹 康雄 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • Space Compass の目指す世界と取組みについて 株式会社 Space Compass 宇宙 DC 事業部 事業 開発部長 古川 操 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 嶋本 寛 氏 宮崎大学工学教育研究部 准教授 • 宮脇 恵理 氏 アイ.ジー.シー株式会社 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 長崎県における中小企業 DX の支援 ～ながさき DX 推進プロジェクトの活動について～ ながさきDX推進プロジェクト事務局 公益財団法人ながさき地域政策研究所 事業推進部長 兼 事務局長 濱崎 竜之介 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第52号	令和8年 2月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • vol3 ICT 発展の流れをつかむ（その4） ～ビッグデータからAIへ～ 北陸先端科学技術大学院大学 副学長・教授 丹 康雄 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> • アルゴリズムとデータが解く、農地の「配置」問題 ～「集積」の限界を突破し、未来を拓く農地 デザイン～ 一般社団法人 Tannbo 代表理事 小野寺 直喜 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> • 岡安 崇史 氏 九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 教授 • 豊福 鮎美 氏 MamaLeaf 株式会社 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 地域に AI の「学びの輪」をつくる ～CDLE 福岡という実践型コミュニティの活動～ CDLE 福岡リーダー 第一薬科大学薬学部教授 (株式会社ファーマ AI ラボ CEO) 有馬 英俊 氏
その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記			

(3)「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	4月24日	「令和7年度通常総会記念講演会」開催のご案内
2	6月10日	「電波利活用セミナー2025」開催のご案内
3	10月23日	「九州 ICT イノベーションセミナー2025」開催のご案内
4	10月28日	「令和7年度九州電波協力会講演会」開催のご案内

5 各種会議等参加状況

期 日	会 議 名 等	開催地
4月10日	消防庁（オンライン会議）	
5月28日	宮崎県市町村 IT 推進連絡協議会総会	宮崎市
6月3日	特定非営利活動法人 Dx-NEXT 熊本 令和7年度通常総会	熊本市
6月6日	消防庁アドバイザー	半田市
6月18日	熊本県サイバーセキュリティ推進協議会 令和7年度通常総会	熊本市
7月1日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／香川県高松市）	
7月11日	総務省 地域情報化アドバイザー業務（会議）福岡県	嘉麻市
8月25日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／群馬県邑楽町）	
8月28日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／中間報告会）	
9月2日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／埼玉県白岡市）	
9月9日	地域情報化アドバイザー全国会議	東京都
10月7日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／千葉県長南町）	
10月20日	地域情報化アドバイザー会議（九州ブロック）	熊本市
11月11日	消防庁アドバイザー	深谷市
12月4日	消防庁アドバイザー	富士見町
12月23日	総務省 地域情報化アドバイザー会議	勝浦町
3月19日	消防庁報告会	東京都

6 会員動向

令和8年4月1日現在

会員数	令和8年度初		令和7年度初 (A)	令和7年度 入会 (B)	令和7年度 退会 (C)	
	総会員数	(A) + (B) + (C)				
正会員	154	140	149	1	△9	
賛助会員		14	14	0	0	
会員口数	令和8年度初 (a) + (b) + (c) + (d)		令和7年度初 (a)	令和7年度 入会 (b)	令和7年度 退会 (c)	令和7年度 口数変更 (d)
	852		869	10	△27	0

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成していません。

令和7年度 決算報告

1. 損益計算書（正味財産増減報告書）

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

単位：円

科 目	令和7年度	令和6年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	8,620,000	8,690,000	△ 70,000
② 収益事業収入	40,248,130	36,366,222	3,881,908
③ 協賛金収入	230,000	420,000	△ 190,000
④ 雑収入			
・受取利息	52,138	12,031	40,107
・雑収入	419,875	396,000	23,875
経常収益計	49,570,143	45,884,253	3,685,890
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	0	0	0
・旅費交通費	0	0	0
・収益事業外費	2,311,481	1,874,654	436,827
・収益事業費	12,643,791	11,248,330	1,395,461
・謝金	349,165	304,950	44,215
事業費計	15,304,437	13,427,934	1,876,503
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	13,457,840	9,302,600	4,155,240
・福利厚生費	4,098,406	3,316,427	781,979
・会議費	620,460	684,705	△ 64,245
・旅費交通費	16,200	29,000	△ 12,800
・通信運輸費	946,727	932,073	14,654
・消耗品費	122,029	136,472	△ 14,443
・貸借費	2,246,776	2,275,043	△ 28,267
・光熱水道・共益費	872,291	852,464	19,827
・租税公課	2,320,400	2,153,900	166,500
・雑費	678,132	468,667	209,465
・減価償却費	262,380	374,253	△ 111,873
管理費計	33,041,641	27,925,604	5,116,037
経常費用計	48,346,078	41,353,538	6,992,540
当期経常増減額	1,224,065	4,530,715	△ 3,306,650

科 目	令和7年度	令和6年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,224,065	4,530,715	△ 3,306,650
一般正味財産期首残高	58,283,068	53,752,353	4,530,715
一般正味財産期末残高	59,507,133	58,283,068	1,224,065
II 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	59,507,133	58,283,068	1,224,065

2. 収支計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	8,560,000	8,620,000	60,000
② 収益事業収入	25,410,000	40,248,130	14,838,130
③ 協賛金収入	380,000	230,000	△ 150,000
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	52,138	47,138
・雑収入	200,000	419,875	219,875
事業活動収入計(A)	34,555,000	49,570,143	15,015,143
2. 事業活動支出			
① 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	13,600,000	13,457,840	△ 142,160
・福利厚生費	4,050,000	4,098,406	48,406
・会議費	500,000	620,460	120,460
・旅費交通費	20,000	16,200	△ 3,800
・通信運輸費	950,000	946,727	△ 3,273
・消耗品費	150,000	122,029	△ 27,971
・貸借費	2,300,000	2,246,776	△ 53,224
・光熱水道・共益費	900,000	872,291	△ 27,709
・租税公課	2,300,000	2,320,400	20,400
・雑費	400,000	678,132	278,132
・減価償却費	260,000	262,380	2,380
② 事業費支出			
・会議費	350,000	0	△ 350,000
・旅費交通費	100,000	0	△ 100,000
・収益事業外費	900,000	2,311,481	1,411,481
・調査研究費	0	0	0
・収益事業費	5,620,000	12,643,791	7,023,791
・謝金	360,000	349,165	△ 10,835
事業活動支出計(B)	40,160,000	48,346,078	8,186,078
事業活動収支差額(A) - (B) = (C)	△ 5,605,000	1,224,065	6,829,065

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
・事業推進安定基金取崩収入	0	0	0
・固定資産充当額取崩収入	0	0	0
②敷金・保証金戻り収入			
・敷金戻り収入	0	0	0
投資活動収入(D)	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
・事業推進安定基金支出	0	4,658	4,658
②固定資産取得支出			
・固定資産充当額支出	0	0	0
・貸し倒れ引当金	0	0	0
・固定資産除却損	0	0	0
投資活動支出(E)	0	4,658	4,658
投資活動収支差額(D)－(E)＝(F)	0	△ 4,658	△ 4,658
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①借入金収入			
・短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計(G)	0	0	0
2. 財務活動支出			
・雑支出	0	0	0
財務活動支出計(H)	0	0	0
財務活動収支差額(G)－(H)＝(I)	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
・予備費(J)	0	0	0
予備費支出計(K)	0	0	0
当期収支差額(C)＋(F)＋(I)＋(K)	△ 5,605,000	1,219,407	6,824,407
前期繰越収支差額(L)	36,282,321	36,282,321	0
次期繰越収支差額 ((L)+(A)+(D)+(G))－((B)+(E)+(H)+(J))	30,677,321	37,501,728	6,824,407

3. 貸借対照表

(令和8年3月31日)

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金・その他金券	21,292,276	23,476,706	△ 2,184,430
未収金	22,182,157	13,678,600	8,503,557
前払金	453,250	407,000	46,250
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	43,927,683	37,562,306	6,365,377
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,005,405	22,000,747	4,658
特定資産合計	22,005,405	22,000,747	4,658
(2)その他固定資産			
什器備品	208,241	470,621	△ 262,380
電話加入権	182,300	182,300	0
敷金	551,760	551,760	0
その他固定資産合計	942,301	1,204,681	△ 262,380
固定資産合計	22,947,706	23,205,428	△ 257,722
資産合計	66,875,389	60,767,734	6,107,655
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,107,256	2,279,128	4,828,128
仮受金	0	0	0
預り金	261,000	205,538	55,462
流動負債合計	7,368,256	2,484,666	4,883,590
2 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	7,368,256	2,484,666	4,883,590
III 正味財産の部			
事業推進安定化基金積立金	22,005,405	22,000,747	4,658
固定資産充当額	0	0	0
次期繰越金	37,501,728	36,282,321	1,219,407
正味財産合計	59,507,133	58,283,068	1,224,065
負債及び正味財産合計	66,875,389	60,767,734	6,107,655

4. 財産目録

(令和8年3月31日現在)

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	21,292,276		
現金(金庫保有高)	20,030		
預金	21,268,636		
普通預金(福岡銀行熊本支店)	10,023,821		
普通預金(肥後銀行本店)	11,218,459		
普通預金(郵便局振替口座)	26,356		
その他金券	3,610		
未 収 金	22,182,157		
前 払 金	453,250		
立 替 金	0		
仮 払 金	0		
流動資産合計		43,927,683	
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,005,405		
特定資産合計		22,005,405	
(2)その他固定資産			
什器備品	208,241		
電話加入権 電話2本分	182,300		
敷 金	551,760		
その他固定資産合計		942,301	
資産合計			66,875,389
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	261,000		
未払金	7,107,256		
仮受金	0		
流動負債合計		7,368,256	
III 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			7,368,256
正味財産			59,507,133

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品・・・・・・定率法による減価償却を実施している。(直接法)

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金、未収会費・前受会費、前払費用・前受収益及び立替金・預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 次期繰越収支差額

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金・その他金券	23,476,706	21,292,276
未収金	13,678,600	22,182,157
前払金	407,000	453,250
仮払金		0
長期前払費用	0	0
立替金	0	0
その他固定資産	1,204,681	942,301
計	38,766,987	44,869,984
未払金	2,279,128	7,107,256
預かり金	205,538	261,000
固定資産充当額	0	0
計	2,484,666	7,368,256
次期繰越収支差額	36,282,321	37,501,728

3. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額の及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業推進安定化基金	22,000,747	4,658	0	22,005,405
合計	22,000,747	4,658	0	22,005,405

4. 固定資産の取得価格及び当期末残高

固定資産の取得価格及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

品目	取得年月	取得原価	前期末残高	当期償却額	除却額	当期末残高
ビジネスホン	H09.03	342,938	1	0	0	1
パソコン	H30.03	348,208	1	0	0	1
パソコン	R03.03	390,830	1	0	0	1
パソコン	R04.02	380,930	1	0	0	1
パーテーション	R05.03	517,000	54,143	54,142	0	1
パソコン	R05.06	439,450	119,017	59,509	0	59,508
パソコン	R06.12	356,948	297,457	148,729	0	148,728
合 計			470,621	262,380	0	208,241

6. 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は「財務諸表に対する注記3.」に記載している。

2. 引当金の明細

引当金はない。

令和7年度 監査報告

令和8年4月16日

監査報告書

一般社団法人 九州テレコム振興センター
会長 中嶋 卓雄 殿

監事 桐原 健寿



監事 岩本 保弘



私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度における「一般社団法人 九州テレコム振興センター」の業務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事よりその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、決算関連書類等も閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和8年度 事業計画 (案)

自治体 DX 支援関連業務を軸とし、会員の方々とも連携した多様なデジタル推進事業に注力していくとともに、総務省九州総合通信局と連携した九州広域における普及促進事業、また本センターの新たな発展を見据えた多様なネットワーク形成事業の更なる進展に取り組んでいくことを令和8年度事業の基本方針とし、各種事業を進めてまいります。

1 普及促進事業

- (1) 九州総合通信局と連携した多様な事業の推進
電波及び ICT に関するセミナー等を九州総合通信局と連携し、九州における情報通信技術等の普及促進に向けた様々な事業を継続して実施してまいります。
- (2) 九州デジタル推進ワーキンググループ
令和4年度より活動を開始した本ワーキンググループの活動を通じ、九州総合通信局と一体となり、九州におけるデジタル推進支援に努めてまいります。
- (3) 多様な層を巻き込んだ新たな普及促進事業への取り組み
令和4年度より活動を開始した人參プロジェクトの更なる展開を図り、本センターの様々な活動との融合、連携を一層深め、多様な観点からの普及促進事業に取り組んでまいります。

2 人材育成事業

- (1) データ分析基礎研修事業
DX 時代における必須的スキルである「基礎的データ分析力」の習得に関し、これまで培ってきた豊富な研修事業実績を基に、今後とも積極的な事業展開に努めてまいります。
- (2) DX 推進関連スキーム習得研修事業
基礎的データ分析力と併せ、具体的な DX 推進に向け必要となる「問題抽出力」「課題選定力」「サービスデザイン思考力」等に有用なフレームワーク研修の展開にも努めてまいります。
- (3) 生成 AI 活用研修事業
生成 AI 活用に向けて重要な要因となる論理的思考力に基づくプロンプト作成、並びに生成 AI の回答に対する的確な評価・判断力を養っていけるような実践的研修プログラムの展開を図り、業務課題解決に資する生成 AI 活用の浸透を支援してまいります。

3 コンサルティング事業

- (1) 自治体の情報化に関する支援
DX 推進による行政業務全体最適化を通じた業務改革、RPA や AI 等を活用した業務改善、デジタルシステム調達支援等、様々な自治体情報化関連事業の支援に努めてまいります。
- (2) 地域の情報化に関する支援
行政や民間等のオープンデータ推進に関する取り組み、地域社会におけるデジタルデータの効果的な分析による各種政策や計画づくり、地域課題解決に向けた効果的な情報通信技術の活用策等、地域の情報化に関わる多様な支援活動を様々な団体を対象に実施してまいります。

4 共益事業

会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。

(第5号議案)

令和8年度 予算 (案)

令和8年度 正味財産増減予算書

(令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで)

単位：円

科 目	令和8年度予算	令和7年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	8,600,000	8,560,000	40,000
② 事業収入	25,050,000	25,410,000	-360,000
③ 協賛金収入	250,000	380,000	-130,000
④ 雑収入			
・受取利息	30,000	5,000	25,000
・雑収入	200,000	200,000	0
経常収益計	34,130,000	34,555,000	-425,000
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	100,000	350,000	-250,000
・旅費交通費	100,000	100,000	0
・収益事業費	4,750,000	5,620,000	-870,000
・収益事業外費	1,200,000	900,000	300,000
・謝金	360,000	360,000	0
事業費計	6,510,000	7,330,000	-820,000
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	13,600,000	13,600,000	0
・福利厚生費	4,100,000	4,050,000	50,000
・会議費	500,000	500,000	0
・旅費交通費	20,000	20,000	0
・通信運輸費	950,000	950,000	0
・消耗品費	150,000	150,000	0
・貸借費	2,200,000	2,300,000	-100,000
・光熱水道・共益費	900,000	900,000	0
・租税公課	2,300,000	2,300,000	0
・雑費	350,000	400,000	-50,000
・減価償却費	150,000	260,000	-110,000
管理費計	32,620,000	32,830,000	-210,000
経常費用計	39,130,000	40,160,000	-1,030,000
当期経常増減額	-5,000,000	-5,605,000	605,000

科 目	令和8年度予算	令和7年度予算	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-5,000,000	-5,605,000	605,000
一般正味財産期首残高	59,084,245	56,616,305	2,467,940
一般正味財産期末残高	54,084,245	51,011,305	3,072,940
II 指定正味財産増減の部			
固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	54,084,245	51,011,305	3,072,940

(第6号議案)

令和8年度 役員人事 (案)

1 理事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株) 熊本日日新聞社 クロスメディア局 局長	あかいけ かずあき 赤池 一光	再 任
国立大学法人九州工業大学大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 教授	いけなが たけし 池永 全志	再 任
西日本鉄道 (株) 鉄道事業本部施設部 部長	こんどう しんや 近藤 真哉	新 任
東海大学 名誉教授	なかしま たくお 中嶋 卓雄	再 任
(一社) 九州テレコム振興センター 専務理事	ひろおが じゅんじ 広岡 淳二	再 任
国立大学法人熊本大学大学院 先端科学研究部 情報・エネルギー部門 教授	ふくきこ たけし 福迫 武	再 任
九州電力 (株) テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部 電子通信部長	まつえだ のぶゆき 松枝 伸幸	再 任
NTT西日本 (株) 九州支店 ビジネス営業部長	もりかわ ゆうすけ 森川 雄介	新 任

2 監事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株) 熊本流通情報センター 常務取締役	いわもと やすひろ 岩本 保弘	再 任
(株) 肥後銀行 取締役 常務執行役員	きりはら たけとし 桐原 健寿	再 任

(第7号議案)

経営諮問委員人事（案）

1 経営諮問委員一覧（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株)熊本放送 常務取締役	うらたに ひであき 浦谷 英明	再 任
NHK福岡放送局 コンテンツセンター技術部長	おさだ かつのり 長田 勝玄	新 任
(一社)九州経済連合会 産業振興部長	ごとう りょう 後藤 亮	再 任